



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 理経

コード番号 8226 URL <http://www.rikei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 黒田 哲夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 長谷川 章詞

TEL 03-3345-2153

四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	1,245	13.8	△142	—	△140	—	△144	—
27年3月期第1四半期	1,094	△16.9	△188	—	△185	—	△189	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 △132百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 △175百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	△9.58	—
27年3月期第1四半期	△12.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
28年3月期第1四半期	6,027	—	4,275	—	70.9
27年3月期	6,395	—	4,453	—	69.6

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 4,275百万円 27年3月期 4,453百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
27年3月期	—	0.00	—	3.00	円 銭	3.00
28年3月期	—	—	—	—	円 銭	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	3.00	円 銭	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,800	△4.2	△280	—	△280	—	△280	—	△18.52
通期	8,000	12.8	80	△6.6	80	△18.3	50	△44.2	3.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	15,514,721 株	27年3月期	15,514,721 株
28年3月期1Q	394,717 株	27年3月期	394,677 株
28年3月期1Q	15,120,007 株	27年3月期1Q	15,120,364 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、円安による輸出企業の収益向上や雇用環境の改善が見られましたが、円安による物価上昇やギリシャの債務問題に端を発する株安、中国経済の減速など、景気回復の動きはリスク要因を抱えた状況にあり、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような環境下、当社グループは、平成27年5月11日に公表いたしましたように、中期経営計画最終年度である平成28年3月期の目標数値(売上高80億円、営業利益80百万円、経常利益80百万円、親会社株主に帰属する当期純利益50百万円)の達成を最優先課題として掲げ、高収益案件の受注及び新たな顧客創造に日々努めるとともに、中期経営計画の基本方針に基づき、防災・映像・通信分野のソリューション育成・拡大、緊急時対応システムの拡販、システムソリューション事業の付加価値増大による競争力の強化、電子部品及び機器事業の専門性強化とビジネス領域拡大等の戦略により、経営資源を集中した事業運営に努めております。

この結果、当第1四半期連結累計期間におきましては、連結売上高は12億4千5百万円(前年同期比13.8%増)となりました。損益面では、営業損失は1億4千2百万円(前年同期は1億8千8百万円の営業損失)、経常損失は1億4千万円(前年同期は1億8千5百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億4千4百万円(前年同期は1億8千9百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

システムソリューションにおきましては、大学向けシステムが減少したため、売上高は3億7千1百万円(前年同期比11.2%減)、営業損失は9千6百万円(前年同期は9千万円の営業損失)となりました。

ネットワークソリューションにおきましては、放送局向けアンテナシステムの構築案件があり、売上高は2億8千4百万円(前年同期比68.5%増)、営業損失は1千4百万円(前年同期は8千6百万円の営業損失)となりました。

電子部品及び機器におきましては、防衛省向け部材の増加により、売上高は5億8千9百万円(前年同期比16.3%増)、営業損失は3千1百万円(前年同期は1千1百万円の営業損失)となりました。

なお、セグメント間取引については、相殺消去しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産の合計は60億2千7百万円(前連結会計年度末比3億6千8百万円減少)となりました。これは主に、流動資産では、現金及び預金が8億5千万円の増加、満期保有目的で購入した投資有価証券1億1百万円の償還期限が1年未満となったため、固定資産から流動資産へ表示を変更したことにより、有価証券が1億1百万円の増加したものの、前連結会計年度末で計上した債権が回収されたことにより、受取手形及び売掛金が13億4千1百万円減少したこと、固定資産では、有形固定資産の減価償却による減少、満期保有目的で購入した投資有価証券1億1百万円が流動資産に表示変更されたことで減少となったことによりです。

負債の合計は17億5千1百万円(前連結会計年度末比1億9千万円減少)となりました。これは主に支払手形及び買掛金が2億3千万円減少したことによりです。

純資産の合計は42億7千5百万円(前連結会計年度末比1億7千7百万円減少)となりました。これは主に配当金の支払4千5百万円と1億4千4百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失の計上になったことによりです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、平成27年5月11日に公表いたしました業績予想に変更はありませんが、今後の経済情勢は、為替の変動や欧州・中国等の海外経済に対する不安感など、依然として先行き不透明感を払拭できない状況が続いており、業績予想に影響を与える事が予想されます。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,144,968	2,995,902
受取手形及び売掛金	2,406,838	1,065,430
有価証券	100,999	202,230
商品及び製品	125,179	176,567
その他	202,211	273,741
貸倒引当金	△232	△95
流動資産合計	4,979,965	4,713,776
固定資産		
有形固定資産	427,720	422,016
無形固定資産	45,332	43,185
投資その他の資産		
投資有価証券	741,380	647,132
その他	201,334	201,466
投資その他の資産合計	942,714	848,599
固定資産合計	1,415,767	1,313,801
資産合計	6,395,733	6,027,577
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,017,639	786,773
未払法人税等	18,585	8,930
前受金	214,469	383,288
その他	284,819	172,148
流動負債合計	1,535,512	1,351,141
固定負債		
退職給付に係る負債	290,667	287,092
その他	115,731	113,383
固定負債合計	406,398	400,475
負債合計	1,941,911	1,751,617
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,426,916	3,426,916
資本剰余金	615,043	615,043
利益剰余金	527,172	337,002
自己株式	△112,203	△112,211
株主資本合計	4,456,928	4,266,750
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	66,420	75,119
繰延ヘッジ損益	962	△343
土地再評価差額金	△11,613	△11,613
為替換算調整勘定	△37,816	△34,234
退職給付に係る調整累計額	△21,060	△19,718
その他の包括利益累計額合計	△3,106	9,209
純資産合計	4,453,822	4,275,960
負債純資産合計	6,395,733	6,027,577

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	1,094,423	1,245,562
売上原価	822,676	931,818
売上総利益	271,746	313,743
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	234,425	222,630
退職給付費用	11,753	9,797
その他	213,951	223,660
販売費及び一般管理費合計	460,129	456,088
営業損失(△)	△188,382	△142,344
営業外収益		
受取利息	370	939
受取配当金	751	1,033
関係会社清算分配金	2,600	-
その他	982	1,484
営業外収益合計	4,705	3,457
営業外費用		
支払利息	610	-
支払手数料	1,393	1,692
その他	0	159
営業外費用合計	2,003	1,852
経常損失(△)	△185,681	△140,738
税金等調整前四半期純損失(△)	△185,681	△140,738
法人税、住民税及び事業税	3,391	3,627
法人税等調整額	-	443
法人税等合計	3,391	4,071
四半期純損失(△)	△189,073	△144,809
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△189,073	△144,809

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純損失(△)	△189,073	△144,809
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,493	8,698
繰延ヘッジ損益	△482	△1,306
為替換算調整勘定	△2,237	3,581
退職給付に係る調整額	3,357	1,341
その他の包括利益合計	13,130	12,315
四半期包括利益	△175,942	△132,494
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△175,942	△132,494
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	システムソリ ューション	ネットワー クソリユー ション	電子部品及び 機器			
売上高						
外部顧客への売上 高	418,254	168,884	507,284	1,094,423	-	1,094,423
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	2,570	7,034	307	9,913	△9,913	-
計	420,825	175,919	507,592	1,104,336	△9,913	1,094,423
セグメント損失 (△)	△90,340	△86,800	△11,241	△188,382	-	△188,382

(注) セグメント損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	システムソリ ューション	ネットワー クソリユー ション	電子部品及び 機器			
売上高						
外部顧客への売上 高	371,288	284,492	589,780	1,245,562	-	1,245,562
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	6,854	7,073	1,012	14,940	△14,940	-
計	378,143	291,565	590,793	1,260,502	△14,940	1,245,562
セグメント損失 (△)	△96,700	△14,326	△31,316	△142,344	-	△142,344

(注) セグメント損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。